

各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 柳澤哲二
(JASDAQ コード番号 4667)
問合せ先 取締役業務統括部長 加藤 淳
(Tel 052-950-7500)

準天頂衛星「みちびき」を利用した研究開発事業の
平成 25 年度新あいち創造研究開発補助金交付申請採択のお知らせ

当社事業「道路情報のモデル化による走行支援の研究開発」が、愛知県の平成 25 年度「新あいち創造研究開発補助金」に採択されましたのでお知らせします。

記

1. 「新あいち創造研究開発補助金」に関して

愛知県では、喫緊の課題である産業空洞化に対応するため、法人県民税減税を代替する措置として、毎年度、その 10% に相当する 50 億円程度を「産業空洞化対策減税基金」に積み立て、これを原資に、企業立地、研究開発・実証実験を支援する補助制度を創設し、平成 24 年度から、運用を開始しております。

2. 採択された事業名と事業参加者

事 業 名： 道路情報のモデル化による走行支援の研究開発
事業参加者： (主事業者) アイサンテクノロジー株式会社
(協力大学) 名古屋大学大学院環境研究科都市環境学専攻 森川研究室

3. 事業の特徴

- (1) 地理空間情報活用推進基本法(平成 19 年 5 月 30 日法律第 63 号)に基づき推進される準天頂衛星初号機「みちびき」を利用することにより、高度な位置情報利用の実現を目指した研究開発であります。
- (2) モービルマッピングシステムを利用し作成した高精度な道路情報(数値化モデル)を空間基盤データとし、準天頂衛星初号機「みちびき」の測位補完及び測位補強信号に対応した PND(ナビゲーションシステム)を試作します。
- (3) 道路の高精度数値化モデルを利用したナビゲーションの実用試験を実施することで、従来のナビゲーション等では不可能であった、車線認識ナビゲーションの他、逆走防止や走行支援機能の実現に向けた研究開発を行います。

- 本事業について
別紙の通り
- 愛知県 産業空洞化対策減税基金による補助制度について
<http://www.pref.aichi.jp/sanro/taxreductionfund/>

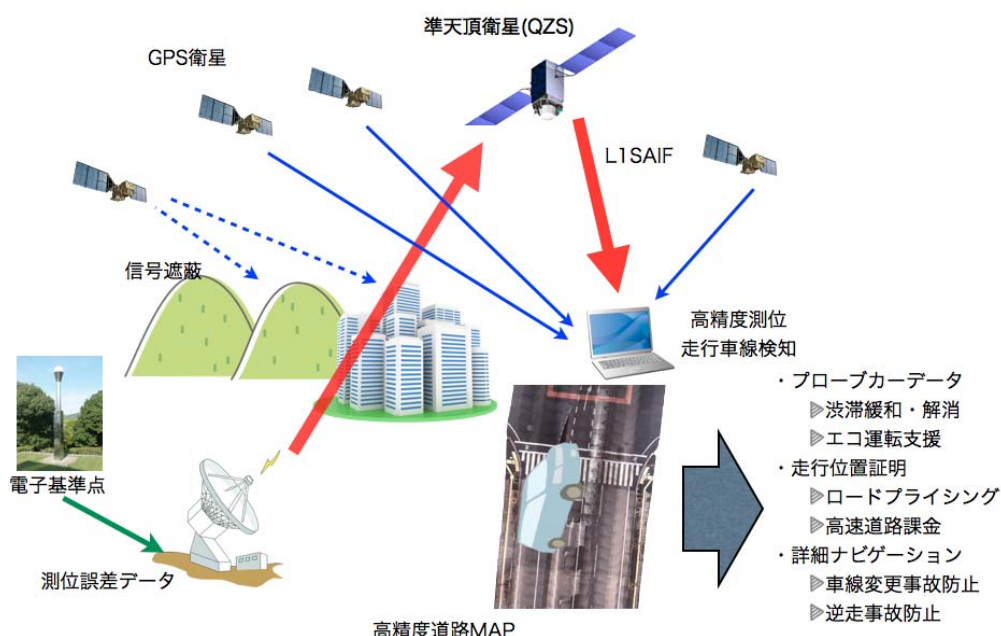
以上

事業名:「道路情報のモデル化による走行支援の研究開発」

事業概要

本事業は、地理空間情報活用推進基本法(平成19年5月30日法律第63号)に基づき推進される準天頂衛星システムを利用することにより、高度な位置情報利用の実現を目指した研究開発となります。高精度車両計測システムMMS(モバイルマッピングシステム)により得られる座標点群データを利用し、車線情報等を含む高精度数値化モデルによる道路情報の生成。数値化モデルを採用する事で、従来よりコンパクトで高精度、高密度な道路情報の生成が可能となります。

この高精度道路データを使用して、準天頂衛星初号機「みちびき」の測位補完及び測位補強信号に対応した次世代型PND(ナビゲーションシステム)を試作し、道路の高精度数値化モデルを利用したナビゲーションの実用試験を実施します。従来のナビゲーション等では不可能であった、車線認識ナビゲーションの他、逆走防止、アップダウン道路情報からのエコ走行支援、及びカーブ情報からの走行支援機能等への実現に向けた研究開発を行います。



事業推進体制

アイサンテクノロジー株式会社
研究開発知財本部

名古屋大学大学院
環境学研究科都市環境学専攻
森川 研究室

- ・研究開発の取りまとめ
- ・測位精度の評価と試験用PND開発
- ・高精度三次元地図と道路情報の数値化モデルの作成
- ・走行車線認識試験の実施

- ・PND開発に於けるアドバイザー
- ・取得データの分析・評価